

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成20年度技術情報第17号(キャベツの菌核病) について (送付)

キャベツの菌核病について情報を取りまとめましたので送付します。

キャベツの菌核病の発生が急増しています。今後の気象条件によっては多発する恐れがありますので、防除を徹底してください。

1 農作物名 キャベツ

2 病害虫名 菌核病

3 予報内容

(1) 発生地域 県本土

(2) 発生量 多

4 情報の根拠

(1) 1月の巡回調査では、発生ほ場率が67% (平成26%) と平成より高かった。

(2) 本病は昨年の発生が多かったことから、伝染源が多いと予想される。

(3) 本病は気温の上昇に伴い、2～3月以降病勢が進展してくる。

(4) 向こう1か月の天候は気温が平成並か高く、曇りや雨の日が多いと予報されており、本病が多発する恐れがある。

5 防除上注意すべき事項

(1) 発病株は早めに除去し、ほ場外に持ち出し処分する。

(2) 常発地での連作はひかえ、ナタネ、レタス、およびインゲンなど本病が発生しやすい作物との輪作は避ける。

(3) 病原菌は葉柄基部付近から感染するので、薬剤は株元へ十分かかるように散布する。

(4) 同一系統薬剤の連用を避け、作用性の異なる薬剤とのローテーション散布を行う。

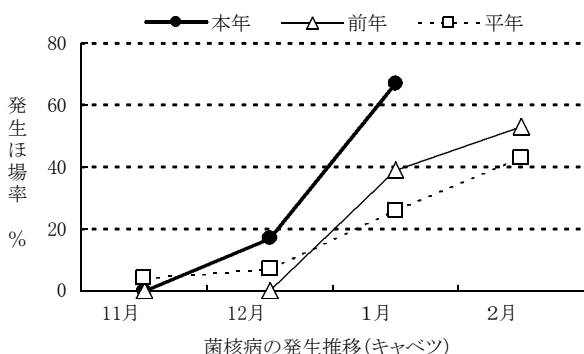


表1 キャベツ菌核病の発生状況

地域名	調査ほ場数	程度別発生ほ場数			発生ほ場率(%)
		甚	多	中 少	
南薩	6			2	33
始良	6			6	100
大隅	6			4	67
計	18			12	67